

学校名	矢吹町立矢吹小学校	校長	関根 隆
住所	福島県西白河郡矢吹町中町100番地		
TEL	0248-42-3115	URL	https://yabuki.fcs.ed.jp

学校・家庭・地域みんなで育てる「心の美しい子ども」

取組の概要

本校は、明治6年6月に創立された古い歴史を持つ学校です。現在、201名の児童が在籍し、教育目標の「心の美しい子ども」を目指し、元気に学校生活を送っています。教育目標である「心の美しい子ども」を達成するために、6年生を中心として、日々様々なことに取り組んでいます。今回は、「語先後礼」「らんらんボランティア」「親子奉仕活動」について紹介します。

内容

「語先後礼」

児童の心を姿として見ることは難しいのですが、本校では「語先後礼」の取組を通して姿として見るすることができます。「語先後礼」は、言葉が先、礼は後という取組です。例えば、「おはようございます」の挨拶ですが、児童は、まず初めに「おはようございます」と相手の目を見言います。そしてその後に礼をします。この姿を目にすると、挨拶された側はとても丁寧に礼儀正しく感じます。礼儀正しい子どもは、「心の美しい子ども」そのものです。本校では、1年生から6年生まですべての児童が「語先後礼」を実践することができます。



「らんらんボランティア」

本校は8時15分から朝の会が始まります。児童は、概ね8時までには登校します。児童は教室に入り、ランドセルの荷物を整理すると、自分で考えた「らんらんボランティア」に取り組みます。ボランティア活動は、ゴミを拾う、黒板をきれいにする、昇降口を掃除する、階段をほうきで掃く、机をそろえるなど様々です。自分の目で見て、考え、判断し、行動することで学校に貢献する子どもたちが育っています。お世話になるだけでなく、自分ができることから貢献する「心の美しい子ども」が育っています。



「親子奉仕活動」



本校のPTA奉仕活動は、親子で行っています。PTAの活動なので、保護者と教師が行うのが一般的ですが、本校では「子どもたちの参加大歓迎」として、奉仕活動を実施しています。今年度の5月にも運動会前の親子奉仕活動を実施しましたが、本当に多くの児童が参加しました。プール清掃や窓ガラス拭き、校庭の整地など、一生懸命に作業している児童の姿を見ると、「心の美しい子ども」が育っているのを実感しました。